

鉢植え、花壇、ウインドーボックスに！

< 植物名 >

ゼラニウム
ペラルゴニウム
マリーヌ湘南

水やり

春から梅雨入りまでと秋には十分水をやり、梅雨入り後から盛夏はやや控えめに水やりをする。

置き場所

日当たりの良いところに置く。雨のかからない軒下などに置くと良い。

用土肥料

緩効性肥料を月に1回または、液肥を10日に1回与える。

植え替え

根詰りを起こすと花立ちが悪くなるので、毎年4～5月に必ず植え替える。

ふやし方

挿し木、タネまき

冬越し

南側の軒下でも越冬する。ただし、零下になる地域では明るい室内にとりこむ。

使い方 花壇、鉢植え、ハンギングバスケット

学名 Pelargonium

英名

属名 テンジクアオイ

科名 フウロソウ

性状(分類) 常緑多年草

原産地 南アフリカ

花の色 紫・薄紫

開花期 3～12月

購入時期

草丈 20～100 cm

ID 514

季節 春 夏 秋 冬

JFコード 38854



冬越しと置き場所

日当たりの良いところに置く。比較的夏の高温に強く冬の低温に弱い。雨のかからない軒下などに置くと良い。真夏はなるべく涼しいところに置き、冬は、南側の軒下でも越冬する。ただし、零下になる地域では明るい室内にとりこむ。

その他の解説

緩効性肥料を月に1回または、液肥を10日に1回与える。根詰りを起こすと花立ちが悪くなるので、毎年4～5月に必ず植え替える。

特徴1

南アフリカ原産の常緑多年草。高温多湿を嫌うため、春から梅雨入りまでと秋には十分水をやり、梅雨入り後から盛夏はやや控えめに水やりをする。

特徴2

花色や種類がバラエティーに富んでいる。改良に用いられた原種により、四季咲き性種をゼラニウム、開きかけの扉のような葉をもつ一季咲き性種をペラルゴニウムと、園芸上呼んでいる。マリーヌ湘南は後者である。丈夫で、乾燥や寒さにも比較的強く、挿し木などで簡単にふやすことができるため、古くから窓辺の鉢植え、花壇やウインドーボックスなどで楽しまれている。